

くろいし

2019. **1.1**

No.1283



市長・議長挨拶、市議会定例会など	P 2～3
新春座談会	P 4～6
市民税・県民税の申告、将来の夢など	P 7～9
くろいし健康マイレージ、げんキッズなど	P 10～11
話題たぐはいびん、広報くろいし10大ニュース	P 12～13
情報のひろば、新春年賀状	P 14～16

今年亥（いのしし） えと 干支こけしを制作中！

津軽こけし館では、阿保正文工人在今年の干支の亥を形取ったこけしを制作。このこけしは無病息災を願って一つ一つ丁寧に作られています。

スマホで広報くろいし
アプリ「マチイロ」



次世代につなぐ故郷へ

新年おめでとうございます。初春を迎え、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

さて、市政運営の基本となる「市総合計画」は平成31年度から新たな計画期間となり、その方針となる基本構想を策定いたしました。「いくつになっても住みよいまち 次世代につなぐ故郷 くらいし」をキャッチフレーズに、自信と誇りを持って次世代につなげられるふるさと黒石市を目指して、「自立したまち」、「元氣なまち」、「安心なまち」を大きな柱としております。

自立したまちづくりのため、黒石力（コミュニティ力）強化を目指し、地域の課題をビジネスチャンスと捉え、持続した地域活動を行える仕組みづ



高樋憲市長

くりに取り組んでまいります。

市の基幹産業である農業の振興につきましましては、昨年復活デビューした寿司専米「ムツニシキ」のように、最近需要が伸びているめん羊の試験飼育や、ワイン用のぶどう栽培、マスカット、メロン等の多品目に挑戦し、黒石ブランドの拡充を図ってまいります。元氣なまちづくりのために、「市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進することで、

本市における地域経済の縮小を克服し、将来にわたり成長力を確保いたします。

特に観光面では、湯治文化再生と黒石温泉郷活性化に向けた取り組みとして、八甲田エリアからの誘客促進とインバウンド観光推進のために英語表記化を推進し、観光案内等外国人対応の充実、大型クルーズ客船観光客の誘客対策自治体国際化協会シドニー事務所派遣職員と連携したオーストラリアからの誘客に力を入れたと考えております。

安心なまちづくりのため、

教育環境の整備では、黒石東小学校の改修、給食施設の増築を行い、2020年春の統合の準備を進めてまいります。

また、子供を産み育てやすい環境の整備を図るため「子育て世代包括支援センター」の充実を図り、助産師等の専門家による相談支援や妊産婦の孤立化の解消を図る産前・産後サポート事業、産後ケア事業などを展開してまいります。

現在策定を進めている市中心市街地活性化基本計画・市立地適正化計画・市公共交通網形成計画を連携させ、長年課題の旧大黒デパート解体、市役所機能を含む市民サービス施設の整備に関する取り組み、「こみせ通り」の無電柱化・美装化やこみせの復元、持続可能な公共交通ネットワークの構築に関する取り組みなど、「次世代につなぐ故郷くらいし」を創り上げてまいります。

皆様方のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

新たな議会のステージへ

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年4月には上十川小学校と六郷小学校を統合し新たな六郷小学校がスタートいたしました。さらには、2020年4月に黒石小学校と中郷小学校、北陽小学校が統合されて新しく開校する黒石小学校の新校舎建設工事にも着手いたしました。少子高齢化が進む中、小中学校の統廃合は避けて通れませんが、慣れない環境での通学手段や給食等に対する児童・生徒たちの不安、保護者の皆様のご心配が懸念されますので、市議会としても注視してまいります。

市では現在、中心市街地の活性化や市役所庁舎耐震問題に対する建設計画など課題が山積しております。これらの課題につきましては、今年市が策定する市総合計画や市中心市街地活性化基本計画、市立地適正化計画および市地域公共交通網形成計画との整合性を取

りながら、議会と行政がより一層連携・協調を図って解決していかなければならないと考えております。

今年亥年、十二支の12番目になります。亥の干支は猪突猛進でまっすぐ進むとされ、勇気と冒険の象徴などの意味もあります。今年が十二支の最後の年として、また、5月からは新元号が始まる年として、いろいろな成果が出るよい年であることを願っております。

市議会は、議会基本条例を基に開かれた議会づくりを推進するため、市民の皆様と歩調を合わせ、創意と工夫によるまちづくりに努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。また、今年市議会議員選挙の年でもあります。是非選挙に関心をもち、投票に参加して頂くようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして輝かしい一年でありますことをお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。



北山一衛市議会議員

第4回市議会定例会

22公共施設の指定管理者を指定

平成30年第4回市議会定例会は、12月4日に開会し、会期を決定した後、高樋市長が提案理由を説明しました。

12・13日には、市政に対する一般質問が行われ、10議員が市政に対する理事者側の考えをただしたのに対し、市長や各部長らが答弁。

17日の本議会では市長提出の2報告・47議案と議員提出の1議案を審議し、いずれも原案どおり報告・承認・可決・同意しました。主な議案は次のとおり。

条例制定

▽市特別用途地区内における建築物の建築の制限に関する条例▽市地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例▽市国民健康保険条例の一部を改正する条例▽市立公民館条例の一部を改正する条例▽市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例など

一般会計補正予算

◎30年度市一般会計補正予算

算(第3号)：歳入歳出それぞれ362万5千円を増額し、

予算の総額を164億128

9万3千円に。

◎同(第4号)・(第5号)：歳

入歳出それぞれ1億1518万

8千円を増額し、予算の総額を

165億2808万1千円に。

指定管理者の指定
公共施設の指定管理者を左表のとおり指定。期間は2019(平成31)年4月1日から2024年3月31日までの

指定管理者一覧(順不同)

施設名	指定管理者
市黒森会館	黒森町内会
市社会福祉センター	社会福祉法人黒石市社会福祉協議会
市立西部児童館	
市立上十川児童館	
市立東児童センター	
市立北地区児童センター	
市児童デイサービスセンター「天使の森」	
市老人福祉センター	石名坂町内会
市石名坂活性化施設	
市大川原活性化施設	大川原町内会
市沖揚平活性化施設	沖揚平振興会議
市花巻村づくりセンター	花巻町会
市袋生活改善センター	上野町内会
市小屋敷集落研修センター	小屋敷町内会
市派村集落研修センター	派村町内会
市高賀野集落農業研修センター	高賀野集落農業研修センター管理運営委員会
津軽こみせ駅	津軽こみせ株式会社
市市民の森	南中野町内会
津軽伝承工芸館・津軽こけし館	株式会社ツガルサイコー
市虹の湖公園・地域防災センター浅瀬石川ダム資料館	一般財団法人黒石市観光開発公社
市ちとせ会館	ちとせ町内会
市婦人会館	市連合婦人会



後藤耕谷氏

市教育委員会委員に、後藤耕谷氏(東町・64歳)を選任することに同意。

議員提出議案

▽西十和田トンネル(仮称)建設促進に関する意見書の提出
5年間(津軽こみせ駅は2019(平成31)年4月1日から2022年3月31日までの3年間)。

地域農業者と市長との意見交換会
～人・農地プラン座談会～

市は、農業者の皆さんから現場の声を聞き、地域の農業の現状と将来の在り方、課題を整理するために「地域農業者と市長との意見交換会」を次のとおり開催します。

農政全般に関する意見交換会ですので、ぜひご参加ください。

対象地区	開催日時	開催場所
沖揚平・中野・厚目内・山形地区	1月10日(木) 午後6時	津軽みらい農業協同組合山形支店2階
浅瀬石・追子野木地区	1月17日(木) 午後6時	浅瀬石公民館
六郷地区	1月21日(月) 午後6時	六郷公民館(六宝館)
黒石地区	1月22日(火) 午後6時	スポカルイン黒石2階大会議室

※問い合わせ先…市農林課六次産業化推進係
☎52-2111内線654・655

第6次黒石市総合計画基本計画(案)

パブリックコメントを実施します

市は、本市のまちづくりの目標とそれを実現するための政策などを明らかにする「第6次黒石市総合計画基本構想」を策定しました。この同構想を具体化するための施策を示し、同構想の目指す姿と、それらを実現する具体的な方向や内容を表す基本計画(案)がまとまりましたので、市民の皆さんなどから意見や提案を募集するパブリックコメント(意見募集手続き)を次のとおり実施します。

- ◆募集期限…1月15日(火)
 - ◆募集対象…市内に▽住所を有する人▽事務所または事業所を所有する個人および法人その他の団体▽通勤または通学する人
 - ◆公表資料の閲覧方法…市企画課(市役所2階)または市ホームページで閲覧
 - ◆意見提出方法…所定の記入用紙または任意様式に、氏名(法人等の場合は名称および代表者氏名)、住所、連絡先、件名(任意様式のみ、「第6次黒石市総合計画基本計画(案)への意見」など)を必ず明記し、市企画課に直接持参(土・日曜日、祝日を除く午前8時15分～午後5時)または郵送(当日消印有効)、ファクシミリ、Eメールで送付
- ※提出・問い合わせ先…〒036-0396黒石市大字市ノ町11-1、市企画課☎52-2111内線235、FAX52-6191、Eメールアドレスkikaku@city.kuroishi.aomori.jp

特集

新春座談会

新しい時代に
挑戦する

農業

近年、「寿司専米ムツニシキ」のブランド化をはじめ、人工知能（AI）等を活用したスマート農業など、本市の農業にも新しい風が吹き始めています。

今回は、本市の基幹産業である「農業」をテーマに、さまざまな形で農業に携わる4人の若手農業者を迎え、本市農業の可能性についてお話をお聞きしました。



(公財) 青森県りんご協会
企画理事
木村 篤志 氏



黒石市長
高 樋 憲 氏



南黒おこめクラブ代表
工藤 文秀 氏



若手農業女子会Farm Family Kuroishi
代表
京野穂奈美 氏



(仮称)あおもりICT利活用
推進プラン検討委員会委員
佐藤 拓郎 氏

市長 明けましておめでとうございませう。

本市の経済を考えると、やはり一次産業である「農業」が元気でなければすべての経済が回らないと考えています。

本日は、「新しい時代に挑戦する農業」と題して、農業分野で公私ともに、さまざまな取り組みを行っている4人をお迎えして、本市の農業の可能性について話し合いたいと思います。

それでは、現在の活動を含めて、自己紹介をお願いいたします。

工藤 私は稲作を中心に営んでいます。当初は実家で就農し、父の病死をきっかけに、後を継ぐことになり、それから10年ほどになります。

「南黒おこめクラブ」の代表を務め、市で行っている「寿司専米ムツニシキ」という米を復活させる事業に、当初から試験栽培などで参画しています。昨年11月、無事にムツニシキを復活させることができてもうれしく思っています。

木村 私はりんご農家をしながら、(公財) 青森県りんご協会の企画理事を務め、同協会

のいろいろな事業の企画や運営に携わっています。大学を卒業後に就農し、父から経営移譲を受けてから、今年で11年ほどになります。将来の事業承継等も見据え、同業者の良い事例になればと考え、昨年経営を法人化し、経理、労務などすべてのことをやりながら、間もなく1年がたとうとしています。

佐藤 私は米を主に栽培し、法人化して2年目になります。休耕地で自然栽培や直播技術の導入をはじめ、ドローンや人工知能(AI)を活用したスマート農業に取り組むなど、さまざまなことを行っています。昨年4月からは、本県の農業者を代表し、「(仮称)あおもりICT利活用推進計画検討委員会」の委員として、本県の情報通信技術(ICT)の効率的な利活用を推進するための計画の策定に参画しています。

京野 私はりんご農家6年目で、昨年11月に発足した「若手農業女子会Farm Family Kuroishi」という団体の代表を務めています。

立ち上げてからまだ日は浅いですが、若い女性農業者が

農業の担い手として働きやすい環境を整えられるような活動に広げていき、年を重ねるごとに、「黒石の花」のような存在になりたいと考えています。

環境に応じた技術を残す

市長私は本市の「農業」をさらにしっかりとした産業に育て上げ、「自立した農業」というものを目指していきたいと考えています。そこで皆さんの目には現在の「農業」はどのように映っていますか。

京野私には、子供が2人います。例えば、子供が病気になるたときでも、会社勤めの人だとすぐ休めないこともあると思います。農家だと時間的な制約をあまり受けないという点でも、すぐ迎えなどの対応ができます。子育てしやすい環境という点では、農業のような仕事はとてもいいと思っています。

でも近年の気候については、とても心配しています。だんだんりんごが作りにくい環境になってきていると感じています。今の子供たちが大人になつたときに、きちんとりんごを作れる環境にあるのかという不安

があります。私たちは、どんな環境にも対応できるりんごの栽培技術をしつかり残していく必要があると考えています。

佐藤市内の農業就業人口は市民の7割にあたる約2500人で、そのうちの24割が75歳以上、50歳以上を含めると83割にもなります。将来、そんな大先輩たちがリタイアしたときに、その役割を私たちが受け止められるのかということに危惧しています。

そのためには、市で行っている青年農業経営塾「夕学講座」等を活用し、若い世代が経営力を学べるような仕組みが必要だと感じています。



高樋市長の話に耳を傾ける参加者

りんごに関して言えば、中山間地域の中でも傾斜地園の荒廃が進んでいます。

これまで中山間地域の農業が続いてきたのは、先輩方が小規模ながらも傾斜地園を大事に作り続けてきたからです。この先、私たちが各々規模を大きくしていくと考えると、経営体にとっては、作業負担や危険が伴う、傾斜地園に魅力がないのが実情です。

今後のりんご産産を持続可能な産業にしていくためには、まずは傾斜地園から平地に園地を移行することが必要です。そうすることによって家族も雇用者も負担等の軽減につながり、さらには経営体としても、長く農業を続けられるような産業になっていくと考えます。

また、県りんご協会の会員数が減少傾向にあるということも課題のひとつです。

りんご協会やりんご産産を守っていくためにも、「協同」というりんご協会の原点の一つに立ち帰り、会員減少に歯止めをかけるような活動をしていかなければならないと考えています。

工藤農家の子供が農業をやり

たくないという傾向があると感じています。私たちの時代は、子供のときから、園地での農作業に触れ、自然に農業という職業を選択してしましたが、今の子供たちは、成長とともに、農家以外の夢を指すようになりました。

ただ、県外の人たちと話していると、黒石市にも興味を示してくれることもあります。実際に、地元で後継者を求めるよりも、県外の人が、農業にすんなり入っていただけるかなと感じています。

先ほど農業者全体の大半が高齢者世代だという話題がありました。80歳くらいでも元気な農業者はたくさんいます。5年後、10年後、その世代が一齐にリタイアした後の農業を取り巻く環境は私たちが想像もできないものになると思っています。

新技術が農業を変える

市長現在、国で働き方改革についていろいろと論じていますが、人口減少時代の中では、どの分野でも人手不足で困っています。外国人労働者のことも話題になっています。これからの農業を考えたとき、

用語解説

- 注1…人工知能(AI)とは、人間が持っている認識や推論などの能力をコンピューターでも可能にするための技術の総称。
- 注2…「スマート農業」とは、ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業のこと。
- 注3…情報通信技術(ICT)は、情報・通信に関する技術の総称。正式には「Information and Communication Technology」。

ICTなど新技術をうまく取り入れることによって、どのような可能性があると考えられますか。

佐藤先日、ロボットが野菜を収穫するニュースを見ました。りんご栽培ですと、急斜面でのロボットによる作業は困難ですが、平地であれば可能となります。また遠隔操作で、離れた園地の管理もできるような実験も行われています。

京野AI化が進むことで、世の中の半分は職業が奪われると聞きますけども、農業には絶対人の手が必要だと思っています。

工藤技術が進むにつれ、世代ごとに自分たちでできる作業

できない作業が出てくると思
います。

木村りんごの収穫や剪定、摘
果などの作業は、まだまだ人
の手が必要だと思えます。

佐藤必要な情報をAIに入力
することで、剪定等の判断は
AIが行い、玄人と素人の技
術の差を補うようになるなど
新しい技術がこれまでの農業
を変える可能性があります。

農地を生かす施策を

市長いろいろな話題が出まし
たが、行政に対して求めるこ
とはありますか。

工藤経営規模を拡大するにあ
たって、農地の集約を行政や
関係団体が連携して取り組ん
でほしいです。

自分が管理する田んぼがあ
ちこちに点在している場合、
水の管理などは移動するだけ
でも手間がかかります。例え
ば、農家同士で田んぼのトレ
ードのようなことを行い、一か
所に集約できればすごく作業
効率が上がると思います。

すぐには実現できないと思
いますが、ぜひ取り組んでい
たきたいです。

木村中山間地域の傾斜地園が
荒廃していく中で、市として

ただ放任していくのではなく、
新しい作物の栽培や観光に生
かすなど、どう活用していく
のか方向性を示してほしいと
思えます。

佐藤新規就農者のための体制
を作ってほしいです。国の統
計で平成28年度の新規就農者
数が全国で約6万人だったの
に対し、全体の農業者数は約
8万人も減少している現状が
あります。新規就農者が生産
を持続できるような取り組み
が、市でも必要だと思えます。

京野農地をずっと探していま
すが、市内を見ていると、気
がつけば木を切ってしまった
いる園地を見かけます。でき
れば木を切る前に、情報を提
供いただければ、経営規模の
拡大に意欲的な農業者にとっ
ての良い環境が整備されると
思えます。

魅力づくり、一番は面白い

市長そもそも魅力がない事業
には身内でも目を向けません。
米づくりでもりんごづくりで
も、本市の農業をもっと魅力
ある産業にしていくためには
どういうことが考えられます
か。

工藤経営も大事だし、技術も

大事ですが、一番は「面白く
なければいけない」と考えて
います。私が小さいころ、農
家になりたいと思ったのは、
親たちの世代の農業が楽しそ
うだったからです。昔はずご
く忙しい中でも、村の農業者
が集まって花見をして楽しん
だり息抜きをしていました。
そういう面白さもないといけ
ないと思えます。

木村行政側で平地園地を貸与
等できる体制を構築し、新規
就農者やイターン者で就農し
たいという人がいた場合に園
地を貸し出し、その人たちが
スタートする際に、背中を押
してくる役割を果たしても
らえれば、市内に人が流れ込
みつきかけとなります。そこ
から効果をさらに加速させて
いくお手伝いを県りんご協会
や地域の中核的農家として力
を貸していければと考えてい
ます。

佐藤キーワードは「楽」だと
思っています。「楽」という
のはとても大事な単語です。
スマート農業は「楽しく、かつ
こよく、稼げる農業」の3拍
子を掲げていますが、それは
現在の市の半数以上を占める兼
業農家の生産を持続させる手

段としての話です。コスト削
減と付加価値生産が安易に両
立できるスマート農業の導入
はとても魅力的だと思えます。
また、新規就農者を支援し
ながらそのエネルギーを自分
の経営に取り込めないかとい
うことが自分の課題になつて
ます。市内で新規就農したい
人がいれば、給付金制度を活
用しながら、技術習得や販売
先等の経営土台となるノウハ
ウを私があっせんするという
ようなことをやっていきたい
と考えています。



農業の魅力について話す参加者

京野最初、私は農業をやりたい
くないと思っていて、夫のお
手伝い程度と思って従事して
いましたが、いざ本気で農作
業に取り組んでみると、もの
をつくるということがとても
面白くなりました。

ワーキングホリデーで来る
人たちにも、本気になって作
業するという段階を、一ヶ月
でも一年でも味わってもらえ
れば、就農意欲も高まり、就
農率向上にもつながると思
います。

市長皆さんからいただいた課
題は、ひとつひとつ解決に向
けて努めていきたいと思いま
す。とにかく農業は素晴らしい
産業です。「農業ほどいい
産業はない」ということを実
証するためにも、皆さんのよ
うな人たちが、常に笑顔で、
元気に、前向きに取り組んで
いただくことが、農業の魅力
をさらに高めていくものだと
考えています。そして、その
ことが結果的に黒石の元気に
繋がっていきます。

最後に皆さん、健康診断は
受けてください。

農業に従事している人が元
気でないと、生産した農産物
を自信を持って送り出せませ
ん。農業に従事している人ほ
ど健康には十分気をつけてい
ただく、それが一番大切だと
考えています。今後なお一層
のご活躍を期待しています。
本日はお忙しい中、ありがと
うございました。

2019 (平成31) 年度 市・県民税

申告会場が黒石公民館に

市は、「2019 (平成31) 年度市・県民税」の申告を、左表のとおり行います。

なお、税務署での確定申告

の受付期間は、2月18日(月)～3月15日(金)です。

今回から受付会場が、市役所4階から黒石公民館多目的ホールに変更となりますので、ご注意ください。

経費対象となる領収書は、種類ごとに仕分けし、計算のうえご持参ください。

自書申告を推奨

市は自書申告を推奨しています。市・県民税の申告書は、本紙平成30年12月15日号と一緒に配布したものが、市税務課窓口に備え付けのものをご使用ください。非課税収入の人

や市・県民税の申告のみの人なども気軽にお越しください。**マイナンバーの記載について**

申告書には、申告者・扶養親族・事業専従者等のマイナンバーの記載が必要ですので、記載漏れのないようにしてください。また、申告者本人のマイナンバーを確認できる書類の写しと身元確認書類(免許証・保険証など)の写しもご持参ください。

※問い合わせ先：市税務課 市民係 ☎5212111 内線635637

期 日	対象住所地 (受付時間)	受付会場
2月1日(金)～8日(金)	期間前申告(下記対象者限定)◎住所地指定なし▽収入が給与または年金のみの人で各種控除を受けようとする人▽収入がなかった人や遺族年金・障害年金などの非課税収入のみの人▽収入が給与、年金、貸田・貸畑に係る収入のみの人	黒石公民館多目的ホール
2月12日(火)～18日(月)	相野、青山、旭町、東町、油横丁、泉町、市ノ町、一番町、岩木町、後大工町、内町、浦町、大板町、大町、乙大工町、乙徳兵衛町、角田、鍛冶町、春日町、上町、北田中(田中、村後北)、北美町、京町、ぐみの木、株榎木横丁、黒石、甲大工町、甲徳兵衛町、寿町、幸町、境松、柵ノ木、作場町、桜木町、昭和町、未広、住吉町、田中、寺小路、中町、長崎、西ヶ丘、錦町、野際、野添町、八甲、花園町、浜町、東新町、東野添(長坂道北)、袋井、前町、松葉町、松原、道北町、緑町、緑ヶ丘、美原町、元町、山形町、弥生町、横町、吉乃町、若葉町	黒石公民館多目的ホール
2月19日(火)	大川原、南中野(黒森下)(午後1～3時)	大川原公民館
2月20日(水)・21日(木)	板留、沖浦、上山形、下山形、二庄内、温湯、花巻、袋、南中野(井戸澤、才ノ神、堰下、留矢場、不動館、家岸、上平)(午前9時～午後3時)	山形公民館
2月22日(金)～28日(木)	浅瀬石、石名坂、追子野木、高賀野、ちとせ、豊岡、中川、牡丹平	黒石公民館多目的ホール
3月1日(金)～7日(木)	赤坂、あけぼの町、上目内澤、上十川、北田中(馬場尻中道西、馬場尻中道東、馬場尻道下)、小屋敷、小屋敷西、小屋敷南、下目内澤、高館、竹田町、竹鼻、飛内、飛内北、富田、西馬場尻、二双子、馬場尻下、馬場尻東、馬場尻南、馬場尻西、東野添(蟹田新田、竹田)、東馬場尻、富士見、三島	黒石公民館多目的ホール
3月3日(日)・8日(金)～15日(金)	住所地指定なし◎上記日程で都合がつかない場合、ご利用ください。	黒石公民館多目的ホール

◎黒石公民館多目的ホールでの受付時間は、午前8時30分～午後3時です。
◎3月3日(日)を除いた土・日曜日、祝日は休みです。

電池の捨て方

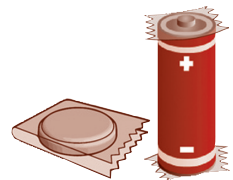
注意!



◆乾電池の電極同士が誤って接触すると、条件によっては火花が発生し、火災の原因となるため、必ず使い切ってから捨てる

◆使い切った電池は、安全のために、プラス極とマイナス極の部分にセロテープ等を貼り、電池の電極同士が接触しないようにする

※問い合わせ先：市市民環境課環境衛生係 ☎5212111 内線123



有 料 広 告

亥年の子供たちに聞きました!!



将来の夢

「将来の夢」

追子野木小学校 5年

相馬 瑛太^{えいた}くん



ぼくの将来の夢は、消防士になることです。ぼくは、消防士になって、火事の際に火を消し、人を助けたいと思います。前に消防士の訓練を見たことがあります。すごかったです。ぼくも、消防士になるために、体をきたえようと思います。ぼくは空手を習っているから、その練習に一生けん命取り組み、体をきたえます。それから、勉強も必要なので、たくさん勉強をして、消防士になれるようにがんばります。



今年の干支は「亥」。市内9小学校の亥年生まれの児童に将来の夢を書いてもらいました。

亥年生まれの市民

(平成30年12月20日現在)

男…1,310人 女…1,438人

計2,748人

「将来の夢」

中郷小学校 5年

斎藤 璃名^{りな}さん

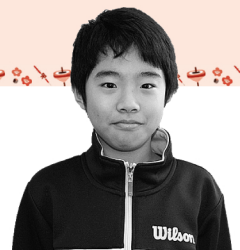


わたしの夢は、栄養士になることです。理由は、食品のカロリーをはかって、みんなを健康にする手助けをしたいからです。食育教室で、栄養士さんから、青森県は、平均寿命が全国より短い、ということも教えてもらいました。おやつに入っている糖分や、みそ汁の塩分のことも勉強し、ふだんの食生活の中で気をつけることが大切だとわかりました。栄養士になったら、もっと体や栄養のことを勉強して、短命県返上をめざしたいです。

「バドミントンで日本一」

牡丹平小学校 5年

渡邊 裕貴^{ゆうき}くん



ぼくの目標は、バドミントンの全国大会で優勝することです。バドミントンを始めたのは、小さいときに、バドミントンをやっているお父さんたちのようになりたいと思ったからです。だんだんシャトルを打てるようになり、試合でも勝てるようになると、全国大会で優勝することが目標になりました。だから、練習でも大会でも一生懸命がんばりました。練習はきついのですが、これからも全国大会での優勝を目指してがんばります。

有 料 広 告

「将来は女性新聞記者」

北陽小学校 5年

高橋 香乃^{かの}さん

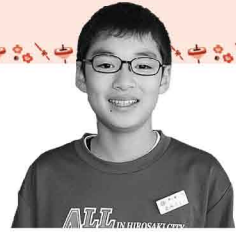


私の将来の夢は、新聞記者になることです。青森県のよいところをたくさん伝えたいからです。例えば、りんご農家がいしいりんごをつくる工夫など、身近な情報について取材して、たくさんの人に読んでもらいたいと思います。私は、相手の目を見て、耳と心で話を聞いて、速く正確な記事を書きたいです。そして、みんなに日本一の素敵な女性新聞記者だと思ってもらえるように、くじけずにがんばりたいです。

「将来の夢」

黒石東小学校 6年

斎藤 遥生^{はるき}くん

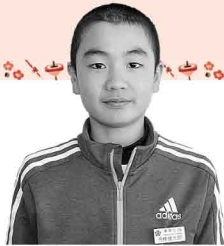


ぼくの将来の夢は、プロバスケットボール選手になることです。理由は、ほくが活やくすることで世界中にもっとバスケットというスポーツを広めていきたいからです。夢をかなえるためにほくががんばりたいことは、日ごろから相手が元気になるようなあいさつを心がけることと、応えんしてくれるみんなに感謝の気持ちをもつことです。これから、夢の実現に向けて、毎日の練習もがんばりたいです。

「将来の夢」

東英小学校 6年

高橋 慎太郎^{しんたろう}くん



ぼくの将来の夢は、これからもずっと野球を続けることです。部活で四年間、野球をやりました。初めはへただただ、チームで練習して試合で勝てるようになりました。みんなと練習して楽しかったです。大人になっても野球をやりたいと思っています。もっと練習して、ヒットをたくさん打ち、ミスをしないうで守れる選手になりたいです。

「自慢の黒石市」

黒石小学校 5年

佐々木 胡春^{こはる}さん

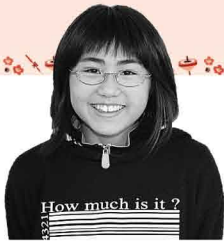


私は将来、黒石市の良いところをたくさんPRしたガイドマップを作り、世界中の人に黒石市に遊びに来てほしいです。その時私は、得意な英語を生かして、外国人の通訳をしてあげたいです。黒石よされや中野もみじ山をぜひ紹介したいです。そのためにも、もっと英語の勉強をして、英検四級の合格を目標として頑張りたいです。

「わたしがやりたい仕事」

六郷小学校 5年

福士 七海^{ななみ}さん

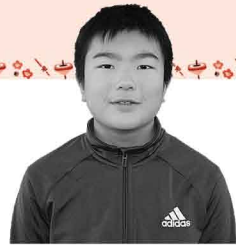


わたしの将来の夢は、本屋で働くことです。理由は、わたしは本が大好きなので本に関わる仕事がしたいし、本をたくさん売って、いろんな人に本を好きになってほしいからです。また、店に来るお客さんといろんな話をして、たくさんのちえをつけたいと思います。本屋は、営業中はずっと立っていて、意外と体力仕事なので、今からがんばります。

「将来の夢」

浅瀬石小学校 6年

内山 蓮^{れん}くん



ぼくの将来の夢は、水族館の飼育員になることです。小さいころから海が好きで、イルカや海ガメなどの海にすお生き物が好きだからです。そのために、テレビやネット動画を活用して、育てるための勉強をしっかりとやっていきたいです。そして、いろいろな人があこがれて、なりたいと思われるような水族館の飼育員を目指したいです。

有 料 広 告

20歳になったら国民年金

国民年金は、高齢者や病気の事故で障害が残った人、家族の働き手が亡くなった人を、働いている世代で支えようという考えで作られた仕組みです。

20～60歳の人は、加入することが義務づけられています。20歳になったら、国民年金の加入手続きをしましょう。
将来の大きな支えになります
国民年金は20～60歳の人が

加入し、保険料を納める制度です。国が責任を持って運営するため、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

年金の種類

国民年金には、老齢年金の他、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されて

いた遺族（子のある配偶者や「子」）が受け取れます。
各種制度の利用を

◆学生納付特例制度：学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度

◆納付猶予制度：学生でない50歳未満の人で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度
※問い合わせ先：市国保年金課 国民年金係 ☎52-2111
1 内線 120・122
2 0・122
3 52-211

くろいし健康マイレージ

くろいし健康マイレージでは、健（検）診の受診や市の健康づくり事業への参加でたまったポイントに応じて、特典を受けることができます。

☆1月のくろいし健康マイレージ対象事業☆

事業名	実施日	ポイント
集団健診 総合健診 (スポカルイン黒石) ◎11日(金)までに市健康推進課へ申し込みが必要	20日(日)	特定健診 10ポイント がん検診 10ポイント
子宮頸がん・乳がん検診 (スポカルイン黒石) ◎18日(金)までに市健康推進課まで申し込みが必要	27日(日)	10ポイント

- ◎特定健診、がん検診両方受診でさらに10ポイントがもらえます。がん検診は、複数のがん検診を受診した場合でも10ポイントです。
- ◎各事業の実施日当日は、ポイントカードを忘れずにお持ちください。なお、まだ持っていない人には、当日カードを配付します。

平成30年度のポイント付与期間は、今月で終了になりますので、ご注意ください。

※申し込み・問い合わせ先…市健康推進課成人保健係 ☎52-2111内線246・247、FAX52-6191

“莓一会”の交流会



ひろさき広域婚活支援事業実行委員会は、20～40歳代の独身者を対象に、「莓一会 スイーツづくりde交流会&HIRAKAWAイルミネーションツアー」を開催します。締め切りが間近となっていますので、ぜひ奮ってご参加ください。

- ◆日時…1月20日(日)午後2～8時
- ◆集合場所…JR弘前駅城東口
- ◆会場…アグリいな田んぼアートの里観光いちご園(田舎館村)、田舎館村中央公民館(田舎館村)、東京会館(平川市)
- ◆内容…スイーツづくり、イルミネーション見学、交流会など
- ◆定員…男女各15人(先着順)
- ◆参加費…女性3,000円、男性4,000円
- ◆申込方法…1月11日(金)までに、電話や郵送、Eメールのいずれかで申し込み(詳しくは、市ホームページをごらんください)

※申し込み・問い合わせ先…〒038-1113南津軽郡田舎館村大字田舎館字中辻123-1田舎館村役場企画観光課 ☎58-2111、Eメールアドレス deai-koryu@vill.inakadate.lg.jp

甲種防火管理新規講習を実施

弘前地区消防事務組合消防本部は、次のとおり甲種防火管理新規講習を実施します。受講手続きなど詳しくは、同事務組合ホームページ(<http://www.hirosakifd.jp/>)をごらんになるか、お問い合わせください。

- ◆日時…2月27日(水)・28日(木)午前10時～午後4時(両日の受講が必要)
 - ◆会場…岩木文化センター「あそべる」(弘前市大字賀田一丁目18-4)
 - ◆定員…先着120人
 - ◆申込期間…1月28日(月)～2月8日(金)
 - ◆申込場所…同事務組合消防本部予防課または最寄りの消防署・分署
 - ◆受講料…無料(事前に書店等でテキストの購入が必要)
- ※申し込み・問い合わせ先…同事務組合消防本部予防課 ☎32-5104



乳幼児健診を受けましょう！



市は、毎月「乳児健診」「1歳6カ月児健診」「2歳児健診」「3歳児健診」を行っています。1月の予定は次のとおりです。お子さんの成長や発達を確認する機会ですので、ぜひ受診しましょう。ご都合がつかない場合は担当課までご連絡ください。

※問い合わせ先…市健康推進課母子保健係 ☎52-2111内線244・245

☆乳児健診☆

- ◆実施日…1月22日（火）
- ◆対象者…平成30年9月生まれの子供
- ◆場所…スポカルイン黒石2階大会議室
- ◆受付時間…午後0時15～30分
- ◆持参物…①母子健康手帳②バスタオル③乳児健診票
④安全チェックリスト⑤乳児健診追加アンケート

☆1歳6カ月児健診☆

- ◆実施日…1月10日（木）
- ◆対象者…平成29年6月生まれの子供
- ◆場所…スポカルイン黒石2階大会議室
- ◆受付時間…午後0時30～40分
- ◆持参物…①母子健康手帳②バスタオル③1歳6カ月児健診票④安全チェックリスト⑤1歳6カ月児健診追加アンケート

◎③～⑤は健診前に個別に送付します。

☆2歳児健診☆

- ◆実施日…1月9日（水）
- ◆対象者…平成28年6月生まれの子供
- ◆場所…スポカルイン黒石2階大会議室
- ◆受付時間…午後0時30～40分
- ◆持参物…①母子健康手帳②バスタオル③小タオル（歯科健診用）④「健診と予防接種手帳」の2歳児健診票

☆3歳児健診☆

- ◆実施日…1月16日（水）
- ◆対象者…平成27年6月生まれの子供
- ◆場所…スポカルイン黒石2階大会議室
- ◆受付時間…午後0時15～30分
- ◆持参物…①母子健康手帳②バスタオル③3歳児健診票④安全チェックリスト⑤3歳児健診追加アンケート⑥早朝尿

◎③～⑤と採尿容器は健診前に個別に送付します。

笑顔がいっぱい げんキッズ！

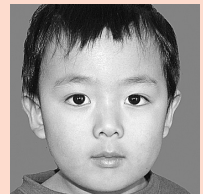
12月に3歳児健診を受診した元気な子供たちを掲載しています。



さくらば ゆいちゃん



あずま まさひとくん



きたやま こうだいくん



むらかみ すみれちゃん



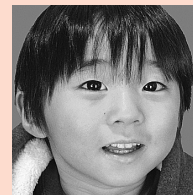
すとう かほちゃん



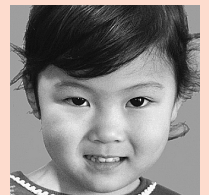
さとう ひおりちゃん



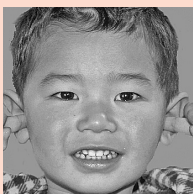
のりた けんせいくん



たかき ゆうとくん



よこやま ひまりちゃん



てるた こたろうくん



さとう りずはちゃん



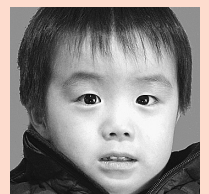
かまだ うたこちゃん



もりやま けいじくん



くどう ひいるちゃん



くどう かんたくん



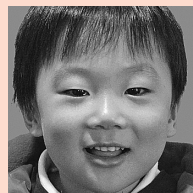
むらおか さくくん



とだり しくん



やまうち みくちゃん



なかた はるみちくん



たなか はるとくん



■12月2日、市と市教育委員会が主催する「黒石市実年式」と、「実年を祝う会」実行委員会が主催する「実年を祝う会」がグリーンパレス松安閣で行われました。

話題

たくはいびん

市内の2団体から善意の寄附

12月5日、「もみじとそばを愛する会」の黒石ナナ子代表らが市長室を訪れ、中野もみじ山ライトアップ期間中に
出店していた際の売上金から、3万円を市に寄附しました
(写真左)。

また、12月6日、黒石地区柔道整復師会の西谷正仁会
長らが市長室を訪れ、南黒地方障害児入所施設・障害者支
援施設もみじ学園に5万円を寄附（写真右）。

両団体の寄附に対し、高樋市長は「大切にに使わせてい
だきます」とお礼を述べていました。



へきれき りんご・青天の霹靂コンテストの受賞者を表彰

12月6日、第28回黒石りんごまつり内で開催された
「あなたが選ぶりんごコンテスト」と「青天の霹靂コンテ
ストinくろいし」の表彰式が、市長室で行われました。

りんごコンテストには全136点の出品があり、市長賞を
高樋省三さん（青山）が、津軽みらい農業協同組合長賞を
佐々木宗範さん（花巻）が受賞。

青天の霹靂コンテストには全25点の出品があり、市長
賞を佐山孝文さん（北田中）が、同組合長賞を鈴木堅三さ
ん（派村）が受賞しました。

歌声が響いた黒石少年少女合唱団定期演奏会

12月9日、市教育委員会が主催する「第36回黒石少年
少女合唱団定期演奏会」がスポカルイン黒石大会議室で行
われました。

演奏会では、団員15人が「黒石少年少女合唱団団歌」
や「友達はいいな」、アニメ映画の主題歌など計19曲を、
会場に響き渡る元気な歌声で披露。

来場者と一緒に「黒石市民の歌」や「ピクニック」「お
おブレネリ」などを歌う場面では、会場が一体となって盛り
上がっていました。



秋田雨雀氏の魅力を伝える童話朗読会

12月11日、黒石中学校で秋田雨雀氏の作品を紹介する
童話朗読会が行われました。

この会は、同校の校歌を作詞した秋田氏の功績や魅力を
伝えようと、秋田雨雀記念館が主催。同館の伊藤英俊館長
と同館運営委員の高橋憲三さんが「太陽と花園」、「老僧と
三人の弟子」の2作品を解説しました。

また、RAB青森放送制作局次長の秋山博子さんが温か
みのある声で2作品を朗読し、生徒たちは真剣な表情で耳
を傾けていました。

平成30年

広報くろいし 10大ニュース

昨年1年間に本市で紹介した出来事について、市職員を対象に行ったアンケート結果からランキングを発表します。

市民の皆さんは、どのような話題が記憶に残っているでしょうか。

第1位 ムツニシキが復活デビュー!!

まぼろしの銘柄米の復活を目指し、平成27年度から始まった「黒石米活用検討実験事業」。3年間の実証実験を経て、11月1日に復活デビューを果たしました。(758点)



第2位 高樋憲氏が市長選で2期連続当選

7月17日の任期満了に伴う第17回市長選挙で、高樋憲氏が2期連続当選を果たしました。

同18日、市産業会館で職員への訓示を行い、2期目の抱負を述べました。(546点)

第3位 黒石よされ1日目が雨天により中止

8月15日、津軽民謡組踊り競演と流し踊りが悪天候のため、平成になってから初めての中止となりました。(434点)

第4位 地域おこし協力隊3人が着任

本市の地域おこし協力隊として、市広報情報システム課に秋葉真彦さんが、市商工課に嶋田英子さんが、市農業委員会事務局に藤田方海さんが着任しました。(359点)



左から秋葉さん、嶋田さん、藤田さん

第5位 セブナイイレブン・ジャパンと地域見守りネットワーク協定を締結

3月28日、市は(株)セブナイイレブン・ジャパンと地域見守りネットワーク

協定を締結し、専用車両による移動販売が開始しました。(354点)



移動販売車出発セレモニー

第6位 市役所観光案内版にWiFiを設置

市民や観光客などの来訪者のインターネット環境の充実を図るため、市役所観光案内版にWiFiを設置しました。(324点)

第7位 市職員採用候補者試験にSPI3試験を導入

民間企業志望の人も受験しやすくするため、市職員採用候補者試験にSPI3試験を導入しました。(291点)

第8位 六郷小学校開校記念式典を開催

4月6日、平成29年に閉校した六郷小学校と上十川小学校の2校が統合し、新しく誕生した「六郷小学校」の開校記念式典が行われました。(249点)

第9位 くらいしぐらし！体験ツアーを初開催

2月3〜4日、人口減少対策の一環として初めて開催した「くらいしぐらし!!体験ツアー」。県外在住の5人が参加し、本市の冬の生活を楽しく体験しました。(172点)



校旗を受け取る児童代表

第10位 南黒地方福祉事務組合が施設の移譲に関する契約を締結

南黒福祉事務組合が、障害児入所施設・障害者支援施設「もみじ学園」と障害者支援施設「青葉寮を(福)七峰会へ移譲する契約を締結しました。(157点)

【アンケート方法】

「広報くろいし」平成30年1月1日号〜12月15日号の記事から31項目を抽出。市職員100人に1〜10位を選んでもらい、点数制で算出しました。



水道管凍結・破裂時は市指定業者へ

冬期間、水道管が凍結・破裂等により修理が必要な場合や、新規・改修工事の際は、市指定業者に依頼してください。なお、1月の土・日曜日、祝日当番業者は、次のとおりです。

◆1月の当番業者

期日	当番業者	電話番号
1・12・26日	(有)大丸松井商店	53-1253
2・13・27日	(株)村岡電気商会	55-6161
3・14日	(有)ハウスシステムサンキ	52-6323
5・19日	(有)内山水道	52-7783
6・20日	(有)たかはし設備	54-8680

※市上下水道課施設係(境松庁舎) ☎52-2111内線557・558

◎受付時間は午前8時15分～午後5時

開上下水道「夜間料金窓口」を設しします

市は、水道料金や下水道使用料の支払い等のため、次の

とおり「夜間料金窓口」を開設します。

時 1月15日(火)・同25日(金)・同31日(木) 午後7時30分まで

場 市役所境松庁舎1階
 ※市上下水道課総務係(境松庁舎) ☎52-2111内線552・554

就学援助制度を実施

市教育委員会は、経済的理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に、学用品・給食・修学旅行費などの一部を援助する「就学援助制度」を、次のとおり実施しています。

対▽生活保護停止か廃止▽市民税非課税か減免▽国民年金保険料全額免除▽児童扶養手当受給ーなど

申 就学援助申請書などを市内各学校へ提出
 ※市学校教育課学務係 ☎52-2111内線605・606

後期高齢者医療被保険者の医療費通知変更

国の税制改正により、平成30年から医療費通知を確定申告に活用できるようになりました。

県後期高齢者医療広域連合は、確定申告時の医療費控除に活用しやすいように医療費通知(平成30年1～12月診療分)の様式を変更しました。

通知書が届くのは、2月末以降となりますのでご理解とご協力をお願いします。
 ※同連合 ☎017172113821

短期被保険者証の更新を

有効期限が1月31日までの国民健康保険被保険者証(短期)の交付を受けている人は、市国保年金課窓口で更新手続きを行ってください。

手続き後、市収納課で納税相談を行います。同7日(月)、同15日(火)、同25日(金)は、午後7時まで夜間窓口を開設しますので、ご利用ください。
 ※市国保年金課国保給付係 ☎52-2111内線118・119

公務員合同説明会を開催

自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所は、次のとおり「公務員合同説明会」を開催します。
時 1月26日(土) 午後0時20分～4時30分

場 弘前市総合学習センター2階多目的ホール(JR弘前駅城東口から正午・午後1時発の送迎バス有り)

他 参加機関：弘前警察署・弘前地区消防事務組合・青森海上保安部・自衛隊青森地方協力本部
 ※同地方協力本部弘前地域事務所 ☎2713871

アスベストによる疾病の労災補償制度

国は、法律の一部を改正しアスベスト(石綿)による疾病で亡くなられた人の遺族に対する、特別遺族給付金の請求期限を2022年3月27日まで延長しました。

アスベストによる疾病認定など詳しくは、青森労働局へお問い合わせください。
 ※同局労働基準部労災補償課 ☎01717341411

差押財産の公売

県は、インターネットオークションを利用して不動産や動産などの差押財産を売却するインターネット公売を実施しています。

黒石支援サポーターのご紹介

昨年「広報くろいし」有料広告のご利用により本市を応援していただきました

- ☎(同)AI&L 蓼 ☎(公財)黒石市民財団 ☎田村眼科 ☎田村コンタクトレンズ ☎(福)御幸会アリス保育園 ☎(福)御幸会サービスセンターあさがお ☎(福)すみれ会 ☎はなぞの小児科クリニック ☎(福)三笠苑 ☎(福)五倫会美郷こども園・中郷こども園 ☎(福)報徳会 ☎(有)くろいし介護 ☎(有)つがる介護 ☎(株)サン・ワールド ☎(弁)プレシャス総合法律会計事務所 ☎(株)ベイシックサンミッシェルトキワ ☎(株)津軽環境 ☎(有)ジャストサービス ☎STproject(同) ☎ヒロデン(株) ☎スパハウスろっかぼっか ☎(公社)黒石市シルバー人材センター ☎(株)北奥水道 ☎(株)津軽新報社 ※順不同・敬称略

時…日時 場…場所 期…期間・期限 対…対象 申…申込・提出・参加・応募 費…費用・料金 定…定員・定数 内…内容

1月の「あすなろの森」

「あすなろの森」は、さまざまな理由で家に引きこもりがちになっている人(市内在住)や、その家族のための居場所づくりと社会への参加に向かうお手伝いをしています。1月の「あすなろの森」は、(福)報徳会の『わ』のカフェ～身近な誰かが身近な誰かを支える～きっかけ作りの場』と共同開催をします。詳しくはお問い合わせください。

時 1月9日(水)午後2～4時

場 松の湯交流館

費 300円(飲み物代)

内 参加者同士での会話、読書やゲーム、クラフト作り～など
※市社会福祉協議会 ☎52-9600

将来



対▽ちびっ子…4歳以上▽キッズ…小学生
場 スポカールイン 黒石2階親子アリーナ
時 1月27日(日)▽ちびっ子…午前10時▽キッズ…午前11時



ちびっ子・キッズ空手体験会

新極真会青森支部黒石道場は、次のとおり「ちびっ子・キッズ空手体験会」を無料で開催します。



県ホームページ (http://www.pref.aomori.jp/life/ta-x/008_koubaindex.html) で公売情報や入札方法をのらんのうえ、ご参加ください。
※中南地域県民局県税部納税管理課 ☎32-4341

年次有給休暇の取得を!

年次有給休暇は、労働基準法で定められた労働者に与えられた権利です。

「6か月間継続して雇われている」、「全労働日の8割以上を出勤している」を満たしていれば、10日間の年次休暇が付与され、申し出により取得することができ、ぜひ計画的に取得しましょう。
※青森労働局 ☎017-73416651



内 武道体験(柔軟体操、空手の基本・型)
申 電話またはメールで同道場へ
他 持参物:動きやすい服装・汗ふきタオル・飲み物
※同道場 ☎080-16013131313 ☒kuroisikara-te@gmail.com

1月の集団健(検)診

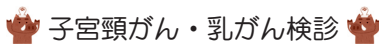
くろいし健康マイレージ
ポイント対象です!!



時 20日(日)(受け付け時間は午前7時30分～9時30分)

場 スポカールイン黒石

申 11日(金)までに市担当課へ



時 27日(日)(受け付け時間は正午～午後1時)

場 スポカールイン黒石

申 18日(金)までに市担当課へ

※市健康推進課成人保健係
☎52-2111内線246・247

1月の休日当番医

■年始分は12月15日号に掲載■

6日(日)	山谷胃腸科内科	☎54-8370
13日(日)	佐々木内科小児科医院	☎53-5125
14日(月)	黒石あけぼの病院	☎52-2877
20日(日)	ちとせクリニック	☎53-7228
27日(日)	工藤さとる整形外科クリニック	☎59-0345

今月の相談案内

内容	日時	場所
福祉	月～金曜日/9:00～17:00	市社会福祉協議会「ふれあい相談所」☎52-9600
生活困窮	月～金曜日/8:15～17:00	市社会福祉協議会「黒石市自立相談支援窓口」☎52-9600
家庭・婦人・母子	月～金曜日/8:15～17:00	福祉総務課(内線518)
後期高齢者保険	25日(金)/19:00まで	国保年金課(内線125・131)
介護保険料	25日(金)/19:00まで	介護保険課(内線525・526)
教育	月～金曜日/9:00～16:00	指導課(内線612・613)
青少年問題	月～金曜日/9:00～16:00	市青少年相談センター(社会教育課内)☎52-2876
下水道	月・水曜日/9:30～15:30	上下水道課(内線559)
健康	7・21日(月)/10:00～12:00	健康推進課(内線244～247)
こころの健康	24日(木)/14:00～16:00	市産業会館4階小会議室(健康推進課・内線246・247) ※事前予約必要
納税(夜間)	7日(月)・15日(火)・25日(金)/19:00まで	収納課(内線141・142)
多重債務(借金問題)	20日(日)/9:00～16:00	市役所1階相談室(3日前まで収納課・内線144で受け付け)
困りごと	15日(火)・28日(月)/9:00～15:00	市役所1階相談室 ※困りごと相談は当日8:15から市民環境課・内線133で受け付け ※法テラス法律相談は法テラス青森に事前予約必要 ☎050-3383-5552
法テラス法律	23日(水)/9:30～12:00	
人権	16日(水)/10:00～15:00	
行政	17日(木)/10:00～12:00	
土地家屋調査士	9日(水)/13:00～16:00	
消費者	火～日曜日/8:30～17:00	弘前市市民生活センター(弘前圏域消費生活相談窓口)☎34-3179
	月～金曜日/9:00～17:00	市民環境課(内線133)

人口の動き 住民基本台帳調べ11月末現在 ()内は前月比

○人口33,561(△5)・男…15,656(△2)・女…17,905(△3) ○世帯数13,746(14)

発行 青森県黒石市 〒036-0396 黒石市大字市ノ町11の1 ☎52-2111(代) FAX 52-6191
編集 広報情報システム課 ホームページ=http://www.city.kuroishi.aomori.jp/
e-mail=kuroishi-hp@city.kuroishi.aomori.jp

新春年賀状

このコーナーでは、各界で活躍されている人や新たに着任した人、今年成人を迎える人からの年賀状を紹介します。



第27回全国高等学校漫画選手権大会 (まんが甲子園) 本選出場
黒石商業高等学校 漫画研究部



編集後記

昨年は、取材や編集で多くの皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。本年もより親しみやすい紙面を皆さんにお届けできるよう努めていきますので、今後とも「広報くろいし」のご愛読をよろしくお願いいたします。